

がん種	多発性骨髄腫		催吐リスク	最小度(催吐性)リスク
レジメン名	Isa-d		点滴投与時間	約4h
1コース期間	4週間		休薬期間	下記スケジュール参照

処方No.	薬品名・用量	投与方法	注入時間
	#1:d1.8.15.22 #2~:d1.15		
	レスタミンコーワ錠 50mg、アセトアミノフェン800mg デキサメタゾン 20 or 40mg (サークリサ投与60~15分前に内服)	経口	
1	生食 50mL	点滴静注	ルート確保用
2	ファモチジン 20mg + 生食 50mL	点滴静注	15分
3	生食 50mL	点滴静注	15分
4	サークリサ (20mg/kg) + 生食 250mL (生食250mLになるよう薬剤科にて生食の量を調節)	点滴静注	下記参照
5	生食 50mL	点滴静注	ルートフラッシュ
	投与スケジュールは下記参照		

デキサメタゾンとの併用 (Isa+d療法)

■ 1サイクル目

1サイクル: 28日間

Day	1	第1週	8	第2週	15	第3週	22	第4週
サークリサ (20mg/kg)	■		■		■		■	
デキサメタゾン (40mg [*])	■		■		■		■	

海外第1/2相 (TED10893) 試験の治療スケジュール参照

デキサメタゾンの用法及び用量: 28日間を1サイクルとし、1、8、15、22日目に40mg (75歳以上の患者は20mg) を静脈内又は経口投与した。

■ 2サイクル目以降

Day	1	第1週	8	第2週	15	第3週	22	第4週
サークリサ (20mg/kg)	■				■			
デキサメタゾン (40mg [*])	■		■		■		■	

*75歳以上の患者は20mgに減量

■ 投与速度の増加 (Infusion reactionが認められない場合*)

